

県政レポート

ほんまに
やらなすかん!

VOL.9

白井 Go! ゆきのり

白井ゆきのり

検索



令和4年7月定例会議において、以下の項目について質問をいたしました。

【人権に関する県民意識調査の結果について】

Q: 令和元年の9月議会で取り上げさせていただき、令和3年度の県民意識調査の結果を注視していた。調査の結果についての所見と、今後の対応について伺う。

A: <総合企画部長>

「人権が尊重される豊かな社会」の実現について、依然として消極的な姿勢の方もおられ、今後の課題であると考えている。また一方では、市町、関係機関と連携をし幅広い継続的な周知、啓発の取組の成果が、今回の調査結果に表れているものではないかと考えている。

誰一人取り残さない、「人権が尊重される豊かな社会」の実現のためには、人権意識をめぐる状況の様々な変化を見極めながら、新たな手法なども取り入れ、より効果的な人権啓発を推進する。

たずらに拡大解釈をすることはあってはならない。質問にもあるように、競争の公正性の確保は契約条例の基本理念の基礎となるものであり、一般競争入札が原則とされているという趣旨の職員一人ひとりの理解が重要である。引き続き会計管理局による研修・指導・審査・支援の強化に努めるほか、今後、契約方法等について、より客観的に審査するための仕組みづくりにも取り組む。また各所属の各担当職員が取り組めるよう研修と支援をやっていきたい。

【滋賀県立長寿社会福祉センターについて】

Q: 福祉の現場で働く職員の専門技術研修を行う福祉人材センター、および高齢者の学習の機会を提供する「レイカディア大学」などを中心に、多くの人々が利用し大きな成果を上げてこられた当センターが、将来に向けてさらに発展し、県民に安心して利用していただけるよう、駐車場拡張や出入口の増設を要望する。

A: <健康医療福祉部長>

駐車場の拡張や出入口の増設につきましては、施設の利便性や安全性の向上につながるものと考えておりました。周辺の保安林の扱い、施工上の技術面の課題、必要となる費用などにつきまして、引き続き情報収集を行ってまいりたいと存じます。

一方で、公共交通機関の利用やオンラインの活用をさらに進めていくことは、CO₂ネットゼロの観点からも必要であります。今後も福祉の拠点としての機能を十分に発揮できるよう、施設の利便性や安全性の向上の検討を進めます。

ご挨拶

残暑の候、ますます御健勝のこととお慶び申し上げます。平素は格別のお引き立てを賜り、ありがとうございます。厚く御礼申し上げます。

さて、今年には知事選挙や参議院議員選挙の関係から、例年より1カ月遅れて「定例会議」が開催されましたが、県政の課題について3問の質問をさせていただきます。

絶えず行政課題を深掘りし、現状への違和感を持ちながら将来に向けて最善を問いつけることが大切だと思ひ、努力しています。

また今年も、3年ぶりの行動制限のない夏となりました。旅行やお盆の帰省、子供たちには楽しい夏休みだったことでしょうか。徐々にではありますが、コロナ感染症との付き合い方も変わってきました。これからは個人の判断で感染症対策をしながら、新しい日常をつくっていくこととなります。

県民の皆さんが、地域や学校や職場で、元気に活躍できるようしっかりと暮らしや経済を支えてまいりますので、今後ともよろしくお願ひいたします。

令和4年8月吉日

滋賀県議会議員

白井幸則

【一者見積の随意契約について】

Q: 入札・契約事務が適切に運用されるよう、本年4月1日に「滋賀県が締結する契約に関する条例」が施行されたことを機に、細部にわたって点検をする必要があると思うが、会計管理者の見解を伺う。

A: <会計管理者>

地方自治体の契約は一般競争入札によることを原則としており、随意契約はその例外として認められている。したがって、その適用につきましては、い

林業関係者との県民参画委員会

多賀町中央公民館にて、県内屈指の林業地帯の特徴を活かした、地域活性化事業に取り組む多賀町森林循環事業協同組合の方々との意見交換をしました。

県産材の一定の消費量を確保することや加工施設充実のための支援、最新機械の免許取得や後継者問題などについての要望がありました。

尚、多賀町中央公民館は約96%が多賀町産木材で建設されており、「ウッドデザイン賞」を受賞しています。滋賀県産材の利用促進に向けての条例の検討が求められています。



県内行政調査 CO₂ ネットゼロ

蒲生郡日野町にある、豊通ペトリリサイクルシステムズ(株)の工場を視察しました。

この工場では、廃棄ペットボトルを原料として飲料用ボトル(水平リサイクル)に使用できる「リサイクルペット」を製造しています。

日本ではペットボトルのリサイクル率は96.5%と高いのですが、水平リサイクル率はまだ15.7%です。今後、各飲料メーカーもリサイクルペットボトル化に取り組むことから、需要が増加します。県内のペットボトルのリサイクル拠点として期待されます。



最高賞の受賞!

おめでとうございます

草津市国際交流協会が2015年から取組んでこられた活動『草津市における外国人留学生等による機能別消防団員の取組～支えられる側から支える側へ～』が、防災まちづくり大賞総務大臣賞(消防庁主催)を受賞されました。日本で暮らし、もどかしい思いを抱える外国人の皆さんと、それを支えるボランティアの皆さんの、コツコツと積み重ねた活動が、このような形で表彰されることは、今後の活動の大きな励みとなることと思います。日本初の外国人消防団の活躍を、私も応援しています!



第72回 全国植樹祭



豊かな国土の基盤である森林・緑に対する国民の理解を深めるために、公益社団法人国土緑化推進機構と滋賀県の共催によって、県内外から多くの参加者を迎え、式典行事や記念植樹などが行われました。

県内行政調査 水上警察隊の活動を視察

大型警備艇「たかしま」に乗船し、視察調査を行いました。水上警察では、警備艇を駆使し、プレジャーボートの安全指導や取り締まり、水難者の救助を行うなど、湖上の安全確保を担っています。琵琶湖でレジャーを楽しむ皆さんも、ルールとマナーを守って事故防止に努めて下さい。



県議会議場の見学ができます

県政への理解を深めていただくとともに、県政を身近に感じていただく機会として、県庁見学を実施しています。どなたでも見学していただけます。



草津市国際交流協会のみなさんと

右記のQRコードから
県議会議場の見学に
関する詳細をご覧ください
いただけます。



新たな体制・陣容
になりました

本年7月に行われました、滋賀県議会議員補欠選挙(大津市選挙区・湖南市選挙区)におきまして、当選された桐田真人議員、菅沼利紀議員は、我が自由民主党滋賀県議会議員団に所属され、総勢20名の議員で県民の皆様を県政でカタチにするために取り組んでまいります。 自由民主党滋賀県議会議員団 代表 奥村 芳正

代表質問

7月定例会議



質問者 目片 信悟 議員

- 1 新型コロナウイルス感染症対策について
- 2 知事公室のあり方について
- 3 滋賀県基本構想の推進について
- 4 滋賀県行政経営方針について
- 5 滋賀のスポーツ推進について
- 6 廃棄物の削減と適正処理に
- 7 子ども施策の新たな展開について
- 8 本県経済の動向と今後の方向性について
- 9 農業・水産業の今後の方向性について
- 10 土木交通行政について
- 11 学校の魅力を形成するために必要なことについて
- 12 警備態勢の強化について

子ども施策の新たな展開について

Q 新たに掲げられた「(仮称)子ども基本条例」を必要と考えられた理由を伺う

A 知事 「(仮称)子ども基本条例」についてでございますが、現行の子ども条例は、人権尊重の観点から、子どもの育つ環境、子どもを育てる環境づくりについて、基本理念を定めたものでございます。条例は、環境づくりに加えまして「子どもの権利」について明示するほか、意見表明や様々な社会活動へ

の参画の機会の確保などについて、具体的な仕組みを規定したいと考えております。「子どものために、子どもとともに作る県政」を進めるうえで、行政だけでなく、社会全体に広めるために、新たな条例を策定する意義があると考えているところです。

Q 子どもの医療費助成制度について、どのように拡充の検討を進めるのか

A 知事 制度のあり方につきましては、これまでから市町と議論を重ねており、市町で独自に拡充されている中、県内一律の制度として拡充を求めお声をお聞きしているところです。

拡充に当たり今後は、市町の御意見を踏まえながら、医療現場の状況や医療費の増加、財政状況等を勘案し、拡充に向け時期や規模を含めて検討を進めてまいりたいと存じます。

土木交通行政について

Q 有料化を原則とした第3の大橋も視野に計画すべきと考えるが、見解を伺う

A 知事 本県は琵琶湖が中央に位置するため、横断するルートが限られておりますことから、社会経済活動の増進のためには、東西間の移動時間の短縮が課題であると認識しております。このため、東西の拠点間を結び移動時間を短縮す

る道路ネットワークについて、その効果やコスト、新技術の活用、有料制度等の事業手法、橋梁やトンネルといった道路構造など、様々な選択肢や可能性を幅広く研究したいと考えております。

Q 大戸川ダム本体工事に対する知事の姿勢を伺う

A 知事 近年の豪雨の激甚化・頻発化を踏まえれば、県民の皆様方の生命および財産をお守りする立場から、一日も早く大戸川ダムが完成され、治水安全度の向上が図られるよう全力を尽くしてまいりたいと存じます。

また、付替県道の整備など、ダム周辺地域の整備を推進することで、ダム本体工事の促進が図られるよう、国や市と連携して取り組んでまいりたいと存じます。

皆様の声を
県政に届ける
20人

()内は期数 ●委員長 ●副委員長

彦根市・犬上郡



細江 正人(3)
ほそえ まさと
総務・企画・公室常任委員会

長浜市



川島 隆二(4)
かわしま りゅうじ
教育・文化スポーツ常任委員会

高島市



海東 英和(2)
かいとう ひでかず
厚生・産業常任委員会

東近江市・日野町・愛荘町



加藤 誠一(2)
かとう せいいち
環境・農水常任委員会



周防 清二(2)
すおう せいじ
総務・企画・公室常任委員会



本田 秀樹(1)
ほんだ ひでき
教育・文化スポーツ常任委員会

野洲市



井狩 辰也(1)
いかり たつや
環境・農水常任委員会

守山市



岩佐 弘明(3)
いわさ ひろあき
厚生・産業常任委員会

草津市



奥村 芳正(4)
おくむら よしまさ
厚生・産業常任委員会

大津市



白井 幸則(1)
しらい ゆきのり
土木交通・警察・企業常任委員会

栗東市



竹村 健(3)
たけむら やすし
総務・企画・公室常任委員会

湖南市



菅沼 利紀(1)
すがぬま としり
教育・文化スポーツ常任委員会

甲賀市



富田 博明(3)
とみだ ひろあき
土木交通・警察・企業常任委員会

近江八幡市・竜王町



村上 元庸(1)
むらかみ げんよう
厚生・産業常任委員会

近江八幡市・竜王町



有村 國俊(3)
ありむら くにとし
教育・文化スポーツ常任委員会

近江八幡市・竜王町



重田 剛(1)
しげた たけし
総務・企画・公室常任委員会